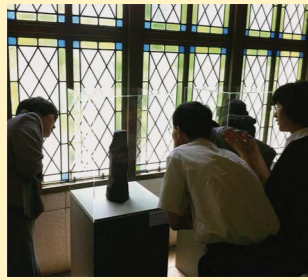


# アール・ブリュットに関する滋賀県の取り組み

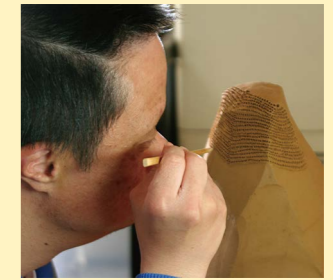


## アール・ブリュットの魅力を発信

滋賀県には、福祉の歴史から生まれ育まれてきた滋賀ならではのアール・ブリュットがあります。その魅力を県民の誇る文化として県内外に発信していきます。  
また、アール・ブリュットが芸術や福祉だけでなく、幅広い分野をつなぐ横断的な「運動」となっていくための取り組みを行っています。

## 障害のある人の造形活動の推進

アール・ブリュット作家の多くは障害のある人であること、また、作品の創作は障害福祉施設や医療機関を中心に行われていることから、障害のある人が安心して造形活動に取り組むことができる環境づくりを進めるとともに、アール・ブリュットの振興を通じた共生社会の実現をめざしています。



アール・ブリュットをはじめ、「美の滋賀」の魅力に会い楽しめる拠点として、県立近代美術館が生まれ変わります。

県立近代美術館(大津市・瀬田)では、これまでの近代・現代美術に加え、アール・ブリュットや神と仏の美(仏教美術等)を新たな柱とし、過去から現在までの滋賀の多様な美の魅力、「美の滋賀」の拠点として生まれ変わるよう整備を進めています。  
2019年までのオープンをめざして、新館の建設など機能の充実を図り、アール・ブリュット作品にいつでも出会える展示室を新設する予定です。ホームページや公式フェイスブックで随時進捗をお知らせしています。

新生美術館 検索



## 作品を発表したい!

そんな時には公募作品展。

障害のある人による公募作品展

ぴかっとアート展

～それぞれの好き～



2013年 会場の様子

障害のある人の社会参加の促進および造形活動の裾野を広げるとともに、県民の障害者への理解を深めることを目的に、従来、作品出展機会の少なかった県内の障害のある人による造形作品を広く公募した展覧会を開催しています。

## 施設での造形活動の今を知る

滋賀県施設合同企画展

ing・・・障害のある人の進行形

NO-MA開設の同年(2004年)始まった滋賀県施設合同企画展。展覧会のために作り出された作品を展示するのではなく、「日々の暮らしの中で生み出されたもの、日常の中で継続して取り組んでいるもの」など、まさに“ing(進行形)”を感じてもらえる展覧会です。



## アール・ブリュット作品をもっと身近に!

滋賀県ではアール・ブリュットをより身近に感じられるよう、積極的に作品の展示を行っています。(41ページ地図参照)



アール・ブリュットの魅力をより多くの人たちに伝えるために、複数の県立施設でアール・ブリュットを常設展示する全国初の試み、『ふらっと美の間』を展開しています。  
滋賀県の作家および国内外の展覧会に出品された作家の作品を中心に展示し、アール・ブリュットの魅力を伝えています。

美術旅館  
ART BRUT in SHIGA

観光客など県内外から多くの人が訪れる旅館・ホテル等にアール・ブリュット作品を展示する『美術旅館』を推進しています。  
滋賀ならではの「美」とふと出会う、そんな場を提供します。滋賀の自然や歴史文化とあわせて、旅の1つのアイテムとしてアール・ブリュット作品をお楽しみください。

## アール・ブリュットを支える仕組み!

### アール・ブリュットネットワーク

美術、福祉、医療、研究機関、行政等各分野の関係者間の交流を促進し、各活動の課題解決につなげ、アール・ブリュットを支える環境全体の底上げを図り、その動きを広げていくため、2013年2月、全国ネットワークを設立しました。



## 相談窓口を設置しています!



障害のある人の造形活動をめぐる「つくる」、「つながる」、「まもる」をサポートします。

近年のアール・ブリュットへの関心の高まりにともない、障害のある作り手やその家族、作品を生み出す土壌とも言える福祉施設からの相談や、美術館、マスコミからの問い合わせが増えています。  
これらに対し、作者の権利が保護されるための助言や、作品に関わる(関わろうとする)人と人とが信頼関係をもつてつながるための中間支援を行うため、「アール・ブリュット インフォメーション&サポートセンター(略称:アイサ)」(社会福祉法人グロー 運営)が設置されています。

アール・ブリュット  
インフォメーション&サポートセンター(略称:アイサ)  
〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町235  
社会福祉法人グロー 企画事業部内  
TEL 0748-34-3888 FAX 0748-31-2482  
E-mail artbrut\_info@sisyazi.jp http://info.art-brut.jp

## 人材の育成や、作品の発掘・調査等を行っています。

社会福祉法人グローが厚生労働省の「障害者の芸術活動支援モデル事業」実施団体となり、造形活動を支える人材の育成や、相談支援、作品の調査・発掘、評価・発信事業などを行っています。